

食支援から目指す健やかな育ち、健康維持

研究の概要

本研究のテーマは、主に乳幼児期の食の重要性を明らかにするとともに、地域における子育て支援活動でそれを具現化することです。

また、食物アレルギー児など、特別な配慮が必要な子どもさんに対する保育現場での対応についても、保育現場に対するアンケート調査を基に「保育の専門家である保育者に寄り添った支援の方法について伝えています。



キーワード



- 食育
- 食物アレルギー児支援

連携アピール



- 将来にわたり健康を維持し、健康増進を図るための生活習慣を中心とした講演会活動を行います。
- 三重の食材などを活かした調理体験など、実践的体験活動を通じた食育事業を行います。
- 保育施設における食物アレルギー児対応について、保育者視点で演習を含め行います。

研究者



駒田 聡子

KOMADA Akiko

教授 博士（医学）



教育学部 教育学科

